

A: それぞれのプログラム内容について感想をお聞かせください。

2: 講話① (青木副院長)

・大町市の概要から、青木副院長のキャリア形成まで、幅広いお話しで、お聞き頂き、今後の働き方を考える契機となりました。

3-①: 大町山岳博物館にて

・医療から一歩離れて、大町市の魅力を少し感じることができました。また、リポーターの会の方々の、地域医療に対する熱意を知り、今後更に勉強に励みたいと考えました。

3-②: 訪問診療同行

・地域医療の一端を見ることになりました。患者さんへ家にいらさないというハプニングを経験しましたが、たまにぬることごとくお聞きしました。私は、松本じの往診体験に参加させていたことに気づかありますが、その時とは又異なる訪問診療でした。

4: 講話② (金子医師)

・今までは、漠然と、地域で行われる小さな医療が地域医療だと考えていたが、地域医療と大病院での医療は、求められるスキルと、得られる楽しみが異なることを学びました。金子先生の、穏やかな口調の中に、強い思いが感じられ、地域医療の魅力を再確認しました。

B: 今回の研修 (全体) についての意見をお聞かせください。

・将来の働き方を考える上で、良い機会となりました。また、長い夏休みで、忘れそうになっていた、初心、医師として地域医療に従事するという思いを思い出し、今後の勉強に励み力となりました。

A: それぞれのプログラム内容について感想をお聞かせください。

2: 講話① (青木副院長)

大町という街は厚民でありながらあまり来ることなく、まわりもなかいなかで、訪ねてみると景色が美しい地方ならではの人のあたたかみがあった。そんな大町をみて、講師の大町のアピールに理解できた。

3-①: 大町山岳博物館にて

車で大町に向かう道中、山に囲まれた緑あふれる街の全貌を見渡したとき、この美しさはなかなか貴重で、珍しいと感じていたが、それを活かした展望台や付属園が、素晴らしいと感じた。

3-②: 訪問診療同行

訪問診療をするとは、その患者の方と対話することはいままで"目と手"でしかなくて、医者の診察の仕方など話し方も含めてとても勉強になった。家庭のことを色々把握することが、患者の家族に対して、家族の一員であるような安心感を与えているような気がした。他の先生の診察もみてみたいと思った。

4: 講話② (金子医師)

大病院で培ったスキルをそのまま小病院で使うことはできない、いわゆる「大は小を兼ねる」という考え方ができない医療は特殊で、おもしろいと感じた。

B: 今回の研修 (全体) についての意見をお聞かせください。

訪問診療をできたことが、今日来っ一番ためになった。
上に書いたように、医者になったときに地域医療に携わって同じことをする上で参考になった。また同時にこの対応は経験と慣れで得たものなんだと思う、と感じた。

A: それぞれのプログラム内容について感想をお聞かせください。

2: 講話① (青木副院長)

大町についての知識が増えたことがまず第一によかったと感じました。
地域医療を行う医師に求められるのは「多岐多才」という言葉が極めて印象的でした。

3-①: 大町山岳博物館にて

大町が自然豊かであるということに改めて感銘する機会になりました。
都会での生活に疲れたとき来るのにはよい土地だと感じました。

3-②: 訪問診療同行

難しかったです。診察することはできないと思いました。
きちんと向き合いたいとは思っています。

4: 講話② (金子医師)

面目さえ見えたことが大切だという話は全てに通じること
であると思いました。

B: 今回の研修 (全体) についての意見をお聞かせください。

これまで経験の乏しかったことがあったので、よい経験になりました。
医療の様々な世界を知ることが大切だと思いました。

A: それぞれのプログラム内容について感想をお聞かせください。

2: 講話① (青木副院長)

大町市の歴史が皇族と関係があったりしてすごいと思った。
青木先生の海外渡航歴を見て、海外に出る医師は多いの
かなと思った。

3-①: 大町山岳博物館にて

博物館からの景色を見て、山を越えてもまだ大町だということに
聞いて、大町の広さに驚いた。

3-②: 訪問診療同行

患者さんの家に訪問したら患者さんがデイケアサービスのところに行っていたというハプニングがあり、現場の雰囲気を変えた。また、患者さんの家に訪問しに行くとき、患者さんがちゃんと元気な状態で家にいるか少しギョギョしていた。

4: 講話② (金子医師)

金子先生が思う地域医療の良さをはっきりと話してくれたが、実際に地域医療に携わった人ならそうなのかなと思う内容ばかりで、非常に興味深かった。

B: 今回の研修 (全体) についての意見をお聞かせください。

訪問診療に同行させてもらって、実際の雰囲気を知ることが出来、貴重な経験となった。また、金子先生の話を知ると、大町病院は患者さんも医療スタッフもハッピーになれるようにみんなが努力しているので、非常に好感をもてた。

A: それぞれのプログラム内容について感想をお聞かせください。

2: 講話① (青木副院長)

大北地域には病院が少なく、市立大町総合病院が重要な役割を担っていることがわかりました。それと同時に大変さとか課題とかと垣間見れたような気がします。

3-①: 大町山岳博物館にて

時間があまり無かったのが残念だったが雄大な北アルプスを見ることができて良かったです。

3-②: 訪問診療同行

訪問診療に同行したのは初めてで、想像していたのとは少し違っていました。それぞれの職種の方ができることとそれぞれ行っている、訪問診療と知ることができました。

4: 講話② (金子医師)

自分は総合診療医として地域医療に関わりたいと思って医師を志したので、とてもためになる話でした。

B: 今回の研修 (全体) についての意見をお聞かせください。

自分の将来やりたいことがそのままの研修だったのとても良かったです。

A: それぞれのプログラム内容について感想をお聞かせください。

2: 講話① (青木副院長)

医師不足など

大町の人口減少や高齢者が38%もあり、大町病院も大変な状況であるが、地理的に無くてはならないことが分かった。
副院長の青木先生は一人で担当外絶えていることでも驚いて。

3-①: 大町山岳博物館にて

大町の景色を一望でき、自然に囲まれた良い場所だと思った。
サポーターの会の方のお話を聞き、大町病院は危機的状態にあるが市民の皆さんに愛され必要とされており、サポーターの会も医師や病院を支援されており相互的な支え合いの上で成り立っているのだなと思った。

3-②: 訪問診療同行

96歳の肺炎種々の女性宅に行った。サチュレーションを測る体験がドキドキしてはあろがおばあさんとも話せて良かった。
介護をされている娘さんとおばあさんの今までの話や、世間話を医師と話しているのを見て信頼が築かれているのだなと思った。

4: 講話② (金子医師)

病院として、0というよりマイナス状態であった大町病院を現場の医師が働きかけてプラスにしていき、その中で患者さんたちだけでなく、働く自分達の環境や研修医の指導にも目を配りながら改善して、たのしみ晴らしていると思った。また、地域の中小病院では現場の医師が出す意見が反映され、小さな幸せをたくさん頂くやりがい、とても興味深いものであった。

B: 今回の研修 (全体) についての意見をお聞かせください。

1年今の時期は遊ぶ人も少なく、短い時間であるが将来の医師像を考える良い機会になったし、厳しくはあるがやりがいに溢れた地域医療の現場に触れられて良かった。

この体験も継続して行っていきたいと思った。

研修医のお話も聞けるとさらに身近で良かったと思う。

A: それぞれのプログラム内容について感想をお聞かせください。

2: 講話① (青木副院長)

- たった1人の医師が異動するだけで治療を受ける患者さんの数が大幅に増えることに驚きました。

3-①: 大町山岳博物館にて

- 初めて生でライチョウを見ることができました。大町はとても自然豊かなところだと実感しました。

3-②: 訪問診療同行

- 病院内見学は他の機会にしたことがあったけれど、実際に訪問診療についていったことはなかった。とても貴重な機会でした。患者さんの生活の一部を見ることができて良かったです。

4: 講話② (金子医師)

- 中小病院では、人が足りないからさまざまなことを若いうちからやって経験することや、大病院で最先端を学ぶのはまた違った、医師としての重要なスキルが身につけられる。

B: 今回の研修 (全体) についての意見をお聞かせください。

- 地域医療では、自分や同じ病院の仲間が頑張れば頑張るほど地域の状態が良くなっていて、とてもやりがいのある医療だと感じました。

A: それぞれのプログラム内容について感想をお聞かせください。

2: 講話① (青木副院長)

今までずっと県内に住んでいたが、大町市に関わったことがなくほとんど知らなかった。大町市を知る良い機会だった。

3-①: 大町山岳博物館にて

展望台で、大町市を見渡すことができたので、市全体の雰囲気が感じとれてよかった。

3-②: 訪問診療同行

私は入学前から総合診療科の医師になって地域医療に携わりたいと思っていたので、地域医療の一環である訪問診療を見学(と少しの体験)させていたことがとてもよかった。将来のウナジョンを少し見ることもできて、良い経験となったと思う。

4: 講話② (金子医師)

将来(総合診療)医師として働くのにとてもためになるお話だったと思う。少人数だからこそバリバリ活躍できたり広範囲にわたって関わったりなど、改めて地域医療の魅力を感じた。

B: 今回の研修(全体)についての意見をお聞かせください。

大学で勉強していると将来について意識することが多い。こういった研修に参加することで、医師となるウナジョンを少し見ることができた。

A: それぞれのプログラム内容について感想をお聞かせください。

2: 講話① (青木副院長)

大町の歴史についての話を聞くことができて、非常に興味深く面白かった。

3-①: 大町山岳博物館にて

大町の景色を見渡すことができて良かった。

ライチョウやニホンカモシカなどのはく製を見るのも興味深かった。

3-②: 訪問診療同行

実際に訪問診療に同行できることは中々ないと思うので、貴重な経験ができたと思う。

4: 講話② (金子医師)

地域医療の難しさと面白さを理解することができたのでよかったと思う。

B: 今回の研修 (全体) についての意見をお聞かせください。

訪問診療を近くで見るとして、地域医療を知ることができたので、非常に良い経験になった。